

2022年度進級・卒業再試験制度について（3・4年次生のみ対象）

1. 進級再試験制度について（3年次生）

3年次生で、第3学年終了時に進級条件に2科目以内の不足を生じた者（春学期科目及び秋学期科目はそれぞれ1科目として数えます）について、以下により進級再試験を実施します。

3年次生は、進級発表日に必ず自分で進級の可否を確認してください。再試験受験の申込みは【2023年2月22日（水）9:00～24日（金）17:00まで】、本人に限って受付けます。申し込みはWEB受付です。URLについては追って公開いたしますのでお待ちください。URLを掲載しました。（2023/2/20）再試験該当者であっても、進級の確認をせず再試験の申込みをしなかった者、再試験を受験しなかった者、再試験に不合格になった者は4年次に進級できません。

なお、進級再試験は、当該の3年次において履修登録をした科目に限ります。

また、専門科目については、D評価を受けたものに限り、E評価科目は対象となりません。

(1) 対象科目

対 象 科 目			実施の有無
基礎科目	①	ILAC科目0群	×
	②	ILAC科目1～3群	×
	③	ILAC科目4群（春学期及び秋学期科目）※1	○
	④	ILAC科目5群	×
専門科目	⑤	⑥～⑨を除く法学部主催専門科目	○
	⑥	法学部専門科目のうち、経営学部との合併科目	×
	⑦	他学部公開科目	×
	⑧	総合科目 （総合科目の中の政治学科専門科目含む）	×
	⑨	法学部専門科目のうち、春学期終了科目※2、 平常点評価※3による科目	×
教職・資格科目	⑩	教職科目・資格科目	×

※1: ただし、4群必要単位数を満たしていない場合に限りです。

※2: 法学部専門科目の春学期終了科目（春学期科目・春学期集中科目等）は対象となりません。

※3: 専門科目の「平常点評価」とは、授業内試験（オンライン・対面含む）又は定期試験、学期末レポート（オンライン上での提出受付含む）を実施せず、出席点や小テスト・リアクションペーパーなどの総合点で評価する方法です。平常点評価をする科目は、公共政策フィールドワーク、文章の書き方セミナー、演習、卒業論文、電算実習科目、外国書購読等です。シラバスの「成績評価の方法と基準」等を確認ください。

(2) 受験資格: 3年次生で再試験の対象となる科目（専門科目についてはD評価、基礎科目についてはDもしくはE評価を受けた科目）のうち、2科目についてC-評価を得れば進級要件を満たす場

合(春学期科目・秋学期科目はそれぞれ1科目として数えます)。

例:「中国語1Ⅰ」「中国語1Ⅱ」ともD評価の場合は2科目と数えます。

(3) 試験方法: 試験(オンライン・対面)またはレポート(オンライン上での提出受付含む)等、科目毎に各教員が定めます。

(4) 試験日程: 各教員の指定した日程に従ってください(詳細は進級再試験の申込時に連絡します)。

2. 卒業再試験制度について(4年次生)

4年次生で、第4学年終了時に卒業所要単位に**2科目以内(専門科目のみ)**の不足を生じた者について、以下により卒業再試験を実施します。4年次生は、卒業発表日に必ず自分で卒業の可否を確認してください。**再試験受験の申込みは【2023年2月22日(水)9:00~24日(金)17:00まで】、本人に限って受け付けます。申し込みはWEB受付の予定です。URLについては追って公開いたしますのでお待ちください。URLを掲載しました。(2023/2/20)**

再試験該当者であっても、卒業の確認をせず再試験の申込みをしなかった者、再試験を受験しなかった者、再試験に不合格になった者は卒業できません。

対象科目については、当該の4年次において履修登録をし、かつ、D評価を受けたものに限ります。

(1) 対象科目: **法学部の専門科目のみで、基礎科目は対象となりません(以下詳細参照)**

対 象 科 目	実施の有無
①法学部主催専門科目(②~⑤を除く)	○
②法学部専門科目のうち、経営学部との合併科目	×
③法学部専門科目のうち、春学期科目※1、平常点評価※2による科目	×
④総合科目(総合科目の中の政治学科専門科目含む)	×
⑤他学部公開科目	×
⑥ILAC科目0群~5群	×
⑦教職科目・資格科目	×

※1. 法学部専門科目の春学期終了科目(春学期科目・春学期集中科目等)は対象となりません。

※2. 専門科目の「平常点評価」とは、授業内試験(オンライン・対面含む)又は定期試験、学期末レポート(オンライン上での提出受付含む)を実施せず、出席点や小テスト・リアクションペーパーなどの総合点で評価する方法です。平常点評価をする科目は、公共政策フィールドワーク、文書の書き方セミナー、演習、卒業論文、リサーチペーパー、電算実習科目、外国語講読等です。シラバスの「成績評価の方法と基準」等を確認ください。

(2) 受験資格: 対象となる科目でD評価を受けたが、そのうち2科目につきC-評価を受ければ、卒業所要単位を満たす場合

(3) 試験方法: 試験(オンライン・対面)またはレポート(オンライン上での提出受付含む)等、科目毎に各教員が定めます。

(4)試験日程： 各教員の指定した日程に従ってください(詳細は卒業再試験の申込時に連絡します)。

3. 再試験受験申込フォームについて (3・4年次生)

申込期間： 2023年2月22日(水)9:00～24日(金)17:00まで

再試験受験申込フォーム：<https://forms.gle/1YvdU5EajAqEkatAA>

※申込の際には、フォーム上にて「履修登録科目確認通知書」のアップロードが必要となります。

《再試験受験申込上の注意事項》

- ・ご自身が再試験受験該当者であるかどうか必ずご確認の上、申し込みください。再試験受験該当者は「成績通知書」の右上に「再試」と表示されます。受験資格を満たさない場合は、申請しても再試験を受験することはできません。
- ・再試験該当者であっても、進級の確認をせず再試験の申込みをしなかった者、再試験を受験しなかった者、再試験に不合格になった者は進級・卒業できません。
- ・通信機器のトラブル等による申込期間後の申請は受け付けません。時間に余裕をもって申請して下さい。また、期間内の申込が難しい場合は申込期間内にご相談ください。

法学部問い合わせフォーム：<https://forms.gle/hhqyy63MEneUQXHK7>

《再試験受験上の連絡事項》

- ・いかなる理由であっても、再試験を受験できなかったことに対しての救済措置はありません。
- ・語学の再試については「申請科目」に基づく試験ではなく、「語学の種類」に基づき試験問題が作成されます。ご注意ください。
- ・再試験の成績調査は受け付けておりません。
- ・一度決定した科目の変更は認められません。
- ・再試験の成績は2023年3月13日(金)10時 Web上で発表します。
- ・ILAC科目(市ヶ谷基礎科目)に関する連絡はILACの臨時掲示板及びHOPPIIからのメールで連絡します。必ずそちらも確認してください。

以上